

校長通信 第 4 号 令和 6 年(2024 年) 3 月 1 日(金)発行



今年度もあと 1 ヶ月になりました

< 2 月の感動スイーツ >

昨日の卒業式予行演習と 3 年生の同窓会入会式等も無事終わり、本日の 3 月 1 日(金)の卒業証書授与式、5 日(火)からの高校入試と慌ただしく過ぎていきます。1. 2 年生は春休みまであと 1 ヶ月となるなど、慌ただしい年度末の締めくくり時期となりますね。



What a life without sweets



【予餞会の様子】

1. 2 年生による 3 年生への餞(はなむ)けの行事です。笑顔が見られて嬉しかったです。

3 年生、同窓会入会式も無事に終了

清溪同窓会よりお忙しい中、千秋会長をはじめとする役員の方々がご来校くださり無事に表彰式及び同窓会入会式を実施していただきました。

卒業する 3 年生の皆さんは同窓会の仲間入りとなります。千秋会長は常日頃から「卒業生は同窓生として一生の仲間になってもらいたい」と仰っています。卒業しても同窓生にお世話になり、また皆さん自身も後輩の同窓生の面倒をみる日も来ると思いますよ。

卒業おめでとうございます — 毎年必ず伝えたいこと —

3 年生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんは 4 年前の中学校 3 年生の春先に日本全国一斉の学校臨時休業を経験しましたね。「日常としてこんなことが起きるんだ」と私も驚きましたが皆さんも同じだったのではないのでしょうか？その後も続いたコロナ禍という大きな流れに飲み込まれ、各行事や大会等の中止ほか落ち着かない生活を送りましたね。昨年 4 月に高校 3 年生に進級した後の 5 月 8 日以降は新型コロナウイルス 5 類移行に伴い校内外ともに感染症対策や欠席等の取扱い等が変更となり、学校祭をはじめとする学校行事を新たな取捨選択を採り入れながら真摯に向き合い下級生を牽引しながら素晴らしい実践をしてくれました。そのことに校長として感謝し拍手を送ります。



希有(けう)な経験をした世代の皆さんには特に、明るい未来を待つだけでなく、人生を自ら切り開いていくといった前向きな気持ちを持って、明日から進んでいくのが欲しいです。本日発行の P T A 会報にも「4 月の再スタート時にはこれまでの自分の在り方や自分らしさ等を継続するのか、またはあえて全く別様に生きていくのかを選ぶことができます。」と書きました。卒業したら「これまでの自分像」を脱ぎ捨て全く新しい別のキャラクターとして生活をリ・スタートすることができます。自分を変えるビッグチャンスかも！！人は自分自身で変わろうとしたときには大きく変われますよ！

・・・卒業は変身のチャンスですからね！・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

ちなみに(これも毎回言っていて恐縮ですが)私は高校卒業までは陸上競技部の仲間といつも行動を共にしてワイワイやる毎日でしたが、高校卒業後は思い切ってキャラクターを変え基本的にいつも一人きりでの単独行動で、一浪後に愛知県から北海道函館市に大学進学を機にきてからも「友人はごくごく少数、自分 1 人での単独行動が基本」を貫き、現在に至っています。いま現在も基本的に友人はいませんが困ったことは全くなく、ある意味で楽です(笑)。娘にも「ほんとに友人いないよね」とよく言われますが平気です。